長野 りんどう

2017.9
No.52

発行／社会福祉法人長野りんどう会
ライフサポートりんどう
発行責任者／宮尾美代子
〒381-0041 長野市徳間3222
TEL 026-239-7077
FAX 026-239-7070
http://nagano-rindou.jp
E-mail:l.s.r@bg.wakwak.com

特集 「サテライト型グループホーム」ってなあに？

スロースステップ利用者K・Tさんの絵です。

理念 **私たちは、誰もが人として尊重される福祉活動を通じて、地域福祉の推進に協力し、すべての人々が住みやすいまちづくりに貢献します。**

?「サテライト型グループホーム」ってなあに??

サテライト型のグループホームについて、ライフサポートりんどうの他のグループホーム（いなだの家、こまざわハウス、のくとまーる）との違いを比較しつつ説明したいと思います。

サテライト型のグループホームは、民間のアパートの1室をグループホームとして借ります。そのため、隣の部屋に住んでいる人が必ずしもグループホームのメンバーさんとは限りません。

他のグループホームは入所から退所までの期限は明確には決まっていませんが、サテライト型グループホームは2年間（法定では3年間）という期限が決まっています。2年間が経過した後は、その部屋に住んでいる本人と大家さんの契約となります。そのため、期限が終わっても、グループホームとして住んでいた部屋から出ていく必要はなく、住み慣れた部屋に引き続き一人暮らしとして住み続けられます。ライフサポートりんどうでは平成28年９月よりサテライト型グループホームを導入しています。

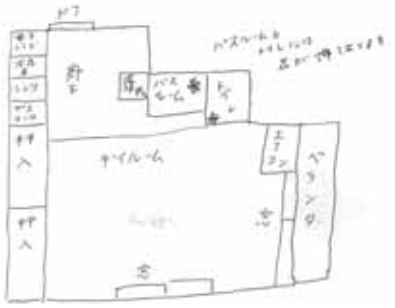
では、実際に入居している方の生活を覗いてみましょう！

～Wさん～

Wさんは、宿泊型自立訓練事業を２年利用した後の住まいとして、グループホームを希望しました。他施設のグループホームを見学しましたが、ライフサポートりんどうのグループホームへの入居を強く希望し、サテライト型グループホームをりんどうが始めたことを知り、そこへの入居になりました。２年間で自立することを約束しましたが、人と共有する時間や場所がなく初めは寂しい思いもしましたが、今は自分の時間が持てて、精神的にも安定している、とのことです。

日中は月曜日から金曜日までスローステップへ行き、月・金曜日のお昼はお弁当を持参し、夕食はワークスの弁当を食べます。サテライトに入居して助かっていることは、世話人がりんどうのスタッフなので話が通じていて分かりやすいです。体調が悪いときも車を出してもらい、クリニックに行って点滴も付き添ってくれたり買い物も手伝ってもらったり、アドバイスももらっています。楽しいことは、スローステップの行事です。（調理や手芸、木工等）大変なことは、お金を使い過ぎてしまうこと。ほぼ一人暮らしのため、具合が悪くても掃除や料理を自分で何とかしなくてはいけません。そんな時は掃除はしないし、食事はコンビニで済ますようにしています。

これからの希望として、世話人の支援や夕飯の弁当がなくなっても自分のことができて、作業所に通って少しでも収入を増やしたい。宿泊型自立訓練を終え、いきなりほぼ一人暮らしになったので、思った以上に早く成長しなくてはならず、プレッシャーを感じた、とご本人。でも、サテライト型グループホームへ入居して、ご自身の「精神科病院へ入院しないでいけている」期間を更新しつつあります。



～？さん～

前に住んでいたグループホームが、建物が古くなり閉鎖になることをきっかけにサテライト型グループホームへ入居となりました。今の生活は、就労継続B型事業所に週３日午前中通い、後はバスに乗って買い物に行ったり、支払いをしたりしています。平日はワークス上駒のお弁当を夕食に食べています。弁当の無い日はカップラーメンやヨーグルトを食べて、調理はしません。自分で食事を作るのは大変だから、弁当を届けてくれるのはありがたい。他の入所者のことを気にしなくなったこと

もうれしい。家電製品がもともとついているのも助かりました。前の住まいはエアコンが自室になく夏も暑かったけど、今の部屋はエアコンがあるので快適に過ごすことができます。世の中にこんな便利なものがあることに気づいていなかったなんて、自分は（世間から）遅れている人間だと思いました。自分は銀行口座での支払いが嫌で、常に現金で支払っていますが、電気代や電話代を自分でコンビニに支払いに行くのが大変。サテライトが終了した後のことはどうなるか分からないから心配はありますが、このまま穏やかな生活を続けていきたいです。

～Sさん～

宿泊型自立訓練を2年間終え、入居となりました。民間のアパートや県営住宅などでの1人暮らしもしたかったのですが、サテライト型グループホームへの入居となりました。

最近体調を崩し、しばらく入院していたので、日中の活動としては通院やOT、デイケアや訪問看護等医療を中心としています。入院前から通所していた就労継続B型事業所へも週1回通っています。休日は、100円ショップや洋服屋等へ買い物に出掛けます。お金を使いすぎてしまうこともあり、社会福祉協議会に金銭管理をお願いして、用途に応じて分けてもらっています。朝方に散歩をすることもあります。食事については、朝はシリアルと牛乳、昼食はコンビニ。夕食については月曜日から金曜日はワークス上駒の弁当を頼んでます。あまり食べることに興味が無いのと、光熱水費をかけないために自炊はしません。体力を落とさない程度に食べています。掃除・洗濯は自分で行います。入居当初は世話人の見回りが監視されているみたいで嫌でしたが、今は毎日人と話をすることができるし、安心感があります。今後は適度に交友関係を持ちながら、このままの生活を継続していきたい。一緒に暮らしたい人ができれば、ゆっくり２人で農作業をしながら田舎暮らししたい憧れもあります。

～Tさん～

宿泊型自立訓練を１年で終え、その後アパート型グループホームのくとまーるで約４年間生活。さらに１人暮らしに近い形で生活したくてサテライト型グループホームへ入居しました。のくとまーるからサテライトに移る時、なぜ今までできていたのに移るのか、２年後には１人暮らしになることが心配、と家族が反対をしました。でもスタッフや自分でも親に説明し、何とか納得してもらえました。今は家族は心配はしていますが、見守ってくれています。今の生活は、必要最低限の買い物等の外出以外は家の中で過ごすことが好き。ラジオを聞いたり、自炊したり。時にスーパーで安くなったお総菜なども買います。週末は友人と出かけたりもします。間取りは１Kのアパートで水道料が定額制で、ずいぶん助かっています。近くのスーパーの店員さんも優しいし、とてもいいところへ入れたと思っています。これから作業所へ行きたい気持ちもありますが、もしそうなったら今の生活リズムを保てるか、ちょっと心配。食事は買ってくるしかないかなあ…。一人で過ごすことが今は何より楽しいです。

今後に役立つね！クッキング始めました

フレッシュとくまでは、日中訓練のプログラムでパソコンや創作活動等様々なことを行っています。そこに、この４月から新たに「クッキング」というプログラムが加わりました。内容はその名のとおり調理です。以前から「ちょこっと調理」というプログラムがあったのですが、クッキングは、退所してからのことを視野に入れ、「一人分を一から一人で作ってみよう」がコンセプト。何を作るか、何が必要か、値段は？とスタッフと考えながら作っています。今までに、チャーハンやパスタ、焼きカレードリアなど作ってきました。楽しんで作っています。　（武井）

参加メンバーからの声

料理の腕が上がったかな？
一人分のみそ汁を作るのは難しい。
トマトを初めて切りました。少し潰れてしまった^_^;
自立するために役立ってます。自分でも作れそうだ。
作るたびに段取りが良くなってきました。フレッシュ退所してからも作ってみたい。

ワークス上駒！　いちご狩りにいきました

５月にいちご狩りをしに、アグリながぬまに行きました。

毎年ＧＷ前はお土産品等の加工の発注で大忙しのワークス上駒なので、ＧＷ明けてから利用者さん職員ともに慰労を兼ねて、いちご狩りを楽しんでいます。

いつもいちごの旬の時期を過ぎているので、いちごの出来具合が気がかりだったのですが…。今年はどれも大きく綺麗な赤いいちごばかりでした！「こっちの列に大きいの沢山あるよー！」「これ甘い!!」などの声があちらこちらから飛び交っていました。

今年もたくさんいちごを食べて、大満足のワークス上駒でした。
（佐藤）

とがくししょうまの家の畑の今年実り！

雪解け後、草が伸び始めた頃、所長が畑を耕し、その後、近隣の方がトラクターでもう一度耕してくれました。とても広い畑の一部に、じゃが芋の種イモを植え、ナス、キュウリなどの苗も植えました。その後、トマト、パプリカなどの苗を貰い植え付け、高原豆の種も撒いてもらいました。

最初は雨が降らずで、枯れてしまうかと思っていましたが、7月始めの、集中豪雨のおかげ？で、二十日大根は、元気に育ち、沢山収穫できましたが、人参は、雑草に負けて、10本位しか出ません！　しばらく畑へ行かなかったら、大根の様なズッキーニやキュウリが獲れました。しょうまの家の喫茶のサラダに付けたり、利用者さんとのお茶の時間に美味しく食べています！　（山口）

法人からのお知らせ

1　第75回理事会の開催について

6月7日（水）に第75回理事会が開催され、次の議案について審議をいただき、提案どおり承認されました。

（1）　議案第1号　社会福祉法人長野りんどう会平成28年度事業報告について

事業概要

平成28年度は、事業計画を踏まえた事業推進を行った。

各事業としては、まず、フレッシュとくまは、障害者総合支援法による事業に移行して5年目を迎えた。生活訓練事業宿泊型の利用者が減少したが、要因として長期入院者の減少と退院後すぐに一人生活へ移行されるなどニーズも多様化していると考えられる。

次に、ワークス上駒の就労移行支援事業では、就労者を出すことができなかった。就労継続支援B型事業では、公園トイレ清掃、植栽管理、農作業等屋外での作業を増やしたことで平均時給を上げることができた。

スロースステップ（地域活動支援センターⅠ型）では、地域活動に参加し、より一層地域との連携を図った。

相談支援事業では、利用者からのニーズの把握につとめ、より良いサービス利用につなげた。

グループホームでは、長期入居者がアパートや開設したサテライト型グループホームに転居することができた。

長野市とがくししょうまの家（地域活動支援センターⅢ型）では、平成27年度中に入院や他施設に入所した利用者に代わる利用者の確保がなかったため、1日平均利用者数が減少した。

平成28年度は、「第2次5ヵ年計画」の最終年次に当たり計画の進捗状況等を総括した。

その結果、全体的にはおおむね計画どおりに取り組むことができた。しかし、「サービスの質の向上」ではサービス評価体制の構築、業務標準化、ボランティアの積極的活用、ピア活動の展開が実施できなかったことや、「公益的な取組の推進」では施設の開放と地域住民の利用において地域開放が進まなかった。また、「組織統治の確立と経営基盤の安定」ではリスクマネジメント体制の構築ができなかったことなど、一部の目標について評価が低くなった。

これらの結果を踏まえ、今後の施設運営、業務の執行に取り組んでいきたい。

（2）　議案第2号　社会福祉法人長野りんどう会平成28年度決算について

支払資金の増減を表す資金収支計算では、当期資金収支差額がプラスの17,337,513円で、当期末での支払資金残高は171,909,237円となりました。

また、事業活動の成果を表す事業活動計算では、当期活動増減差額がプラスの18,354,880円で、次期に繰り越せる活動増減差額は123,822,515円となりました。

資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、7から8ページに掲載。

（3）　議案第3号　社会福祉法人長野りんどう会第10期役員の選任について

理事7人、監事2人を候補者として評議員会に提案することになりました。

任　期　平成29年度定時評議員会の開催日から平成31年度定時評議委員会の終結の時まで

候補者　理事　金子伸雄、小平恵子、轟純一、藤澤敏明、宮尾美代子、水野守也、和田恭良

監事　笠原孟、塩澤一郎

（4） 議案第４号　社会福祉法人長野りんどう会平成 29 年度定時評議員会の招集について

開催日　６月 26 日（月）に開催することとなりました。

（5） 議案第５号　評議員会への出席役員について

理事長、副理事長、常務理事は全評議員会に出席、監事については決算等関係する議案のある評議員会に出席することとしました。

他の理事についてはその都度協議することとしました。

（6） 議案第６号　社会福祉法人長野りんどう会　経理規程の改訂について

社会福祉法人制度改革及び会計基準の改正等に伴い改訂するものです。

2　平成 29 年度定時評議員会の開催について

６月 26 日（月）に社会福祉法人制度改革実施後初めての評議員会が開催され、次の議案について審議をいただき、提案どおり承認されました。

（1） 議案第１号　社会福祉法人長野りんどう会第 10 期役員の選任について次の役員を選任しました。

任　期　平成 29 年度定時評議員会の開催日から平成 31 年度定時評議委員会の終結の時まで

理　事　金子伸雄、小平恵子、轟純一、藤澤敏明、水野守也、宮尾美代子、和田恭良

監　事　笠原孟、塩澤一郎

（2） 社会福祉法人長野りんどう会平成 28 年度決算書類及び財産目録について

平成 29 年６月７日に開催の第 75 回理事会で承認を得た資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録について、評議員会からも承認を得ました。

資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、７から８ページに掲載。

（3） 社会福祉法人長野りんどう会平成 28 年度事業報告について（報告）

平成 28 年度決算に関連するため、平成 28 年度事業報告により、各事業の取組等について報告しました。

3　第 76 回理事会の開催について

６月 26 日（月）の評議員会で承認を得た第 10 期役員による初の理事会が同日開催され、理事長等の選定を行いました。

（1） 議案第１号　理事長の選定について

宮尾美代子前理事長が再任されました。

（2） 議案第２号　副理事長及び常務理事の選定について

副理事長には、藤澤敏明前理事長、常務理事には水野守也前常務理事が再任されました。

事業活動計算書

（自）平成 28 年 4 月 1 日（至）平成 29 年 3 月 31 日

第二号第一様式（第七条関係）

（単位：円）

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	10,576,547	10,276,916	299,631
		障害福祉サービス等事業収益	213,287,868	220,534,612	△7,246,744
		経常経費寄附金収益	812,375	1,666,211	△853,836
		サービス活動収益計(1)	224,676,790	232,477,739	△7,800,949
	費用	人件費	149,902,861	150,636,632	△733,771
		事業費	15,194,189	21,917,097	△6,722,908
		事務費	20,928,472	26,215,962	△5,287,490
		就労支援事業費用	13,849,252	13,693,524	155,728
		減価償却費(サービス)	14,363,261	14,552,575	△189,314
		国庫補助金等特別積立金取崩額(サ)	△7,773,760	△8,287,749	513,989
		サービス活動費用計(2)	206,464,275	218,728,041	△12,263,766
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		18,212,515	13,749,698	4,462,817
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	3,780	33,469	△29,689
		その他のサービス活動外収益	480,024	596,044	△116,020
		サービス活動外収益計(4)	483,804	629,513	△145,709
	費用	支払利息	248,499	265,887	△17,388
		その他のサービス活動外費用	90,776	92,461	△1,685
		サービス活動外費用計(5)	339,275	358,348	△19,073
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		144,529	271,165	△126,636
経常増減差額(7)=(3)+(6)			18,357,044	14,020,863	4,336,181
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	129,000	0	129,000
		その他の特別収益	0	1,000,000	△1,000,000
		特別収益計(8)	129,000	1,000,000	△871,000
	費用	固定資産売却損・処分損	2,164	6	2,158
		国庫補助金等特別積立金積立額	129,000	0	129,000
		その他の特別損失	0	5,878,367	△5,878,367
		特別費用計(9)	131,164	5,878,373	△5,747,209
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△2,164	△4,878,373	4,876,209
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			18,354,880	9,142,490	9,212,390
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		107,767,635	100,897,617	6,870,018
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		126,122,515	110,040,107	16,082,408
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		2,300,000	2,272,472	27,528
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		123,822,515	107,767,635	16,054,880

資金収支計算書

（自）平成 28 年 4 月 1 日（至）平成 29 年 3 月 31 日

第一号第一様式（第七条関係）

（単位：円）

勘定科目			予算	決算	差異
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	14,103,000	10,576,547	3,526,453
		障害福祉サービス等事業収入	215,207,000	213,287,868	1,919,132
		経常経費寄附金収入	2,000,000	812,375	1,187,625
		受取利息配当金収入	21,000	3,780	17,220
		その他の収入	600,000	480,024	119,976
		事業活動収入計(1)	231,931,000	225,160,594	6,770,406
	支出	人件費支出	156,718,000	148,164,551	8,553,449
		事業費支出	19,556,000	15,194,189	4,361,811
		事務費支出	28,141,000	20,928,472	7,212,528
		就労支援事業支出	14,103,000	13,838,072	264,928
		支払利息支出	249,000	248,499	501
		その他の支出	0	301,406	△301,406
		事業活動支出計(2)	218,767,000	198,675,189	20,091,811
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		13,164,000	26,485,405	△13,321,405
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	129,000	△129,000
		施設整備等収入計(4)	0	129,000	△129,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,512,000	1,512,000	0
		固定資産取得支出	7,230,000	3,937,212	3,292,788
		固定資産除却・廃棄支出	2,000	0	2,000
		施設整備等支出計(5)	8,744,000	5,449,212	3,294,788
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△8,744,000	△5,320,212	△3,423,788
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	500,000	318,192	181,808
		その他の活動収入計(7)	500,000	318,192	181,808
	支出	積立資産支出	4,100,000	4,145,872	△45,872
		その他の活動支出計(8)	4,100,000	4,145,872	△45,872
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,600,000	△3,827,680	227,680
予備費支出(10)			820,000	—	820,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	17,337,513	△17,337,513

前期末支払資金残高(12)	145,000,000	154,571,724	△9,571,724
当期末支払資金残高(11)+(12)	145,000,000	171,909,237	△26,909,237

財　産　目　録

平成 29 年 3 月 31 日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ　資産の部						
1　流動資産						
現金預金 現金	現金手許有高	―	運転資金として	―	―	301,559
普通預金	八十二銀行 長野北支店他	―	〃	―	―	144,272,691
			小計			144,574,250
事業未収金		―	自立支援給付費2,3月他	―	―	31,042,895
未収金		―	職員給食費2,3月分	―	―	18,960
原材料		―	喫茶他　棚卸	―	―	36,820
立替金		―	家族会郵送料他	―	―	4,696
前払金		―	火災保険料他	―	―	879,824
仮払金		―	労働保険料他	―	―	120,751
			流動資産合計			176,678,196
2　固定資産						
(1) 基本財産						
土地	長野市大字徳間3222番地	―	第二種社会福祉事業である、フレッシュとくま施設に使用	―	―	29,200,000
	長野市大字上駒沢401-1番地	―	第二種社会福祉事業である、こまざわハウス施設に使用	―	―	10,696,000
			小計			39,896,000
建物	長野市大字徳間3222番地	H12.03.20	第二種社会福祉事業である、フレッシュとくま施設に使用	228,321,939	73,078,757	155,243,182
	長野市大字上駒沢401-1番地	H22.10.15	第二種社会福祉事業である、こまざわハウス施設に使用	6,858,512	2,229,019	4,629,493
	長野市大字上駒沢429-1番地	H23.03.29	第二種社会福祉事業である、ワークス上駒施設に使用	134,403,476	22,075,772	112,327,704
			小計			272,200,379
定期預金	八十二銀行 長野北支店	―	第二種社会福祉事業特段の指定なし	―	―	1,000,000
			基本財産合計			313,096,379
(2) その他の固定資産						
建物	長野市大字徳間963-イ他	H21.3.26	第二種社会福祉事業である、ワークス上駒施設等に使用	2,057,197	1,534,822	522,375
構築物	駐輪場等	―	〃	5,024,840	2,969,030	2,055,810
車輌運搬具	トヨタ ハイエース他 10台	―	〃	15,018,115	11,647,990	3,370,125
器具及び備品	冷蔵庫他	―	〃	25,644,927	20,719,509	4,925,418
権利	電話加入権	―	〃	130,000		130,000
ソフトウェア	経理ソフト他	―	〃	7,967,900	4,017,997	3,949,903
リサイクル預託金	トヨタ ハイエース他 10台	―	〃	102,510		102,510
その他固定資産	グループホーム 敷金	―	第二種社会福祉事業である、指定共同生活援助施設で使用	996,950		996,950
退職給付引当資産	県社会福祉協議会年金共済預け金	―	将来における職員の退職給付目的	―	―	12,057,604
施設整備積立資産	普通預金 八十二銀行長野北支店他	―	将来における施設整備目的の為に積立てている普通預金他	―	―	40,000,000
			その他の固定資産合計			68,110,695
			固定資産合計			381,207,074
			資産合計			557,885,270
Ⅱ　負債の部						
1　流動負債						
事業未払金	業務委託料他	―		―	―	2,884,277
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	―		―	―	1,512,000
預り金	グループホーム入所者預り	―		―	―	33,885
職員預り金	社保、所得税他	―		―	―	1,567,417
前受金	H29年度利用料	―		―	―	241,000
仮受金	就労利用者に支払うガソリン代他	―		―	―	5,560
			流動負債合計			6,244,139
2　固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	―		―	―	19,278,000
退職給付引当金	県社会福祉協議会年金共済	―		―	―	12,057,604
			固定負債合計			31,335,604
			負債合計			37,579,743
			差引純資産			520,305,527

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在

第三号第一様式（第七条関係）

（単位：円）

資　産　の　部	当年度末	前年度末	増　減
流動資産	176,678,196	159,369,000	17,309,196
現金預金	144,574,250	128,331,511	16,242,739
事業未収金	31,042,895	30,528,900	513,995
未収金	18,960	0	18,960
原材料	36,820	48,000	△11,180
立替金	4,696	1,786	2,910
前払金	879,824	450,516	429,308
仮払金	120,751	8,287	112,464
固定資産	381,207,074	387,807,607	△6,600,533
基本財産	313,096,379	322,259,976	△9,163,597
土地(基本)	39,896,000	39,896,000	0
建物(基本)	272,200,379	281,363,976	△9,163,597
定期預金(基本)	1,000,000	1,000,000	0
その他の固定資産	68,110,695	65,547,631	2,563,064
建物	522,375	411,161	111,214
構築物	2,055,810	1,963,853	91,957
車輌運搬具	3,370,125	3,981,248	△611,123
器具及び備品	4,925,418	5,111,760	△186,342
権利	130,000	130,000	0
ソフトウェア	3,949,903	4,745,563	△795,660
リサイクル預託金	102,510	97,172	5,338
その他固定資産	996,950	876,950	120,000
退職給付引当資産	12,057,604	10,529,924	1,527,680
施設整備積立資産	40,000,000	37,700,000	2,300,000
資産の部合計	557,885,270	547,176,607	10,708,663

負　債　の　部	当年度末	前年度末	増　減
流動負債	6,244,139	6,261,276	△17,137
事業未払金	2,884,277	2,833,566	50,711
その他の未払金	0	154,224	△154,224
1年以内返済予定設備資金借入金	1,512,000	1,512,000	0
預り金	33,885	3,879	30,006
職員預り金	1,567,417	1,520,587	46,830
前受金	241,000	216,000	25,000
仮受金	5,560	21,020	△15,460
固定負債	31,335,604	31,319,924	15,680
設備資金借入金	19,278,000	20,790,000	△1,512,000
退職給付引当金	12,057,604	10,529,924	1,527,680
負債の部合計	37,579,743	37,581,200	△1,457

純　資　産　の　部			
基本金	137,339,885	137,339,885	0
第１号基本金	58,476,885	58,476,885	0
第３号基本金	78,863,000	78,863,000	0
国庫補助金等特別積立金	219,143,127	226,787,887	△7,644,760
その他の積立金	40,000,000	37,700,000	2,300,000
設備等整備積立金	40,000,000	37,700,000	2,300,000
次期繰越活動増減差額	123,822,515	107,767,635	16,054,880
次期繰越活動増減差額	123,822,515	107,767,635	16,054,880
（うち当期活動増減差額）	18,354,880	9,142,490	9,212,390
純資産の部合計	520,305,527	509,595,407	10,710,120
負債及び純資産の部合計	557,885,270	547,176,607	10,708,663

手作りパンのサンドイッチ作りました！

スロースステップでは毎月１回、メンバーミーティングで翌月の行事を決めています。

７月の行事はクッキングで、サンドイッチ・ミネストローネ・チーズケーキを作りました。最近のスロースステップはパンをいちから作るのがブーム（？）になっていて、今月もサンドイッチのパンをいちから作りました。

作業は各班にわかれて行いました。そこではスタッフの指示はあまりなく、メンバーが自主的に動きます。「ボール取って」「味はどう？」等の声が飛び交い、協力して作り、皆でいただく料理はとてもおいしかったです。毎月の「メンバーによるメンバーのための」行事はとても楽しいです。（冨澤）

ソフトバレー大会を終えて

今年は例年になく練習時間が短い中で大会を迎えました。当日Rindouは篠ノ井橋病院（0-2で負け）とみゆき会クリニック（2-0で勝ち）と試合を行いました。結果は１勝１敗。残念ながら得失点差で今年は県大会に行くことができませんでした。

今大会で印象深かったことは一緒に練習をやってきた篠ノ井橋病院の選手達をりんどうチームの皆が応援していたことです。素晴らしく感じました。これぞ他施設交流!! 県大会も大事ですがこういった交流も大切なのだと改めて感じた大会でした。

選手の皆さんお疲れ様でした。また、応援していただいた皆さん、ありがとうございました。（上野）

暑い！暑い！ふれあいまつり

7月8日（土）、毎年恒例のふれあいまつりが、ワークス上駒にて行われました。当日は気温30度を優に超えているであろう猛暑の中、200名程の方に来場していただきました。各施設の販売の方も、じりじりと太陽が照りつける中りんどうのおまつりを盛り上げて下さり、ありがとうございました。毎年恒例のステージ発表も外の気温に負けないくらいの熱いパフォーマンスでおまつりに花を添えて頂きました。後半はりんどうのお助けマン、マリック徳さんの司会による大ビンゴ大会の後、新作のマジックもご披露頂き、大いに盛り上がりました。最後にりんりんりんりんりんどーずの演奏で締めくくり。地域の方に日頃の感謝の意を込めて、今年もふれあいまつり、無事に行えました。（風間）

作品展

りんどう利用者さんの作品を集めてみました

題　(上から) エレキッド・エレブー・エレキブル
作　K.H さん

題　刺し子
作　M.K さん

題　無題
作　S.M さん

題　手作りトートバッグ
作　浪方省吾

題　ハーブ染めのマフラー
作　鈴木富士子

おわび

会報誌 No.51　作品展の「初代オレのバイク　ストマジ」の作者のお名前を「辰野　学太郎」と間違えて掲載してしまいました。大変申し訳ありませんでした。正しくは「辰野　学郎太」です。

平成28年度　ライフサポートりんどう ボランティア活動状況

（1）年間を通じての活動

平成28年度も、例年どおりの活動にボランティアさんに関わっていただけた。しかしボランティア交流会の開催ができず、平成29年度の課題である。ボランティアの方が関われる活動の広がりが無いが、今後りんどうにおけるボランティアの在り方も検討する必要がある。

フレッシュとくま
・フラダンス
・オカリナ　・折り紙

ワークス上駒
・りんどうカフェ

スローステップ
・ぞうり作り
・木工

（2）行事への参加

・ふれあいまつり　　地域からのステージ発表団体　6団体　学生ボランティア14人
・ミミコンサート　　地域の出演者　1団体

新人スタッフ紹介

フレッシュとくま

①氏名　四柳（よつやなぎ）　美保子
②今まで行ったところで一番印象的な所は
地元が静岡（富士宮市）なので富士山とその周辺の風穴、氷穴です。
③抱負　利用者さんのお力になれるよう努力していきたいと思います。

メンバーさんからみた四柳さん
・とても気のきく優しい方です
・気さくな人。よく話を聞いてくれて礼儀正しい
・適切なアドバイスをしてくれます

スタッフ紹介

武井　綾

こんにちは。武井綾です。現在フレッシュとくまで働いています。りんどう会で働いてはや〇年。フレッシュとくまからGHやアパートへ、顔見知りの利用者さんが元気な顔で話し地域生活を送っている近況を聞くと、自分も元気になります。仕事をやっていてよかったなと思う瞬間です。

自宅では愛犬の黒柴、門（もん）と遊ぶのが癒しです。また、ヨガとピラティスを週一でやっています。

少し疲れた時や、たて直したい時に、呼吸を整えたり、姿勢を正すと、新たな気持ちになれます。

これからもよろしくお願いします。

お知らせ

ワークス上駒で平成29年7月にトヨタのサクシードを購入しました。外作業等に利用します。

平成28年度ライフサポートりんどう家族会の状況

1　今年の情勢

今年度総会や会員学習会など、ライフサポートりんどう家族会の事業に多くの会員の方の出席がみられました。特に総会は今まで委任状での参加がほとんどで、出席していただける代議員の方はごく僅かでした。今年度は代議員の方はもちろん、代議員以外の会員の出席があり、過去からは想像もつかない光景で喜ばしいです。

2　事業の主なもの

1）会　　議　・総会１回　・幹部会５回　・監査会１回

2）親睦交流会
- ライフサポートりんどうふれあいまつり　7月9日
- 新旧幹部役員交流会『福来』にて　9月22日
- 会員交流会『社会福祉法人森と木もりたろう』にて　3月24日

3）研　修　会
- 総会時学習会「障害福祉サービスについて」『ワークス上駒＆ホール』にて　6月21日
- 全国精神保健福祉大会みんなねっと三重大会『三重県総合文化センター』にて　10月27日
- 会員学習会「一人暮らしの様子をのぞいてみよう～当事者の体験談～」『ワークス上駒＆ホール』にて　1月22日
- 日本心理教室・家族教室ネットワーク新潟大会『新潟朱鷺メッセ』にて　2月24日
- みんなねっとフォーラム2016『帝京平成大学』にて　3月3日

4）啓発活動
- 機関紙「とくまの風」毎月１回発行 No.156 ～ No.166
- 月刊誌「みんなねっと」「こころの元気＋」団体購読推進

5）そ　の　他
- 古紙回収事業12.4トン
- 平成28年度会員数143名（幹部会員8名代議員27名）
- 社会福祉法人長野りんどう会運営協力（評議員参加等）
- 「後援会」への参加協力
- 施設諸行事参加（ふれあいまつり、年忘れ会等）

3　会計報告

収　入		支　出	
繰越金	396,614	会議費	46,880
会費	143,000	負担金	84,000
事業収入	298,600	通信費	29,956
負担金収入	16,0000	旅費	94,980
雑収入	4	事業費	150,991
		報償金	3,500
		雑貨	2,136
		寄付金	50,000
計	854,218		462,443

収支残額　391,775円（次年度へ）

平成29年度の役員体制が決まりました。

会長　北原聖司さん　　副会長　倉澤良貞さん　檀原友子さん

幹事　大森正代さん　岩倉波江さん　川口千恵子さん　　監事　金澤薫さん　辰野美代子さん

１年間　よろしくお願いします。

編集後記

「サテライト型グループホーム」、知っていただけたでしょうか？今回取材した方々は、より一人暮らしに近い形での住まいで、生き生きと、充実した生活を送ってらっしゃいます。自分らしく生活できるって素敵です！

（風間）